最 ～第67回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会～
終日に意地、来年へ気持ち新たに

２月15日から19日までの５日間にわたって、53区間、総距離584.1キロを走り継ぐ県下一周駅伝競走大会が開催されました。初日は強い風と雨の降る中、地元の熱い声援に背中を押されるように、選手たちは力強い走りを見せ、日間5位。最終日は日間６位でゴールし、総合６位で大会を終えました。来年の巻き返しが期待されます。

５日間の成績

第１日	５位
第２日	６位（累計５位）
第３日	５位（累計５位）
第４日	６位（累計５位）
第５日	６位（総合６位）

川辺チーム　選手の皆さん

中木原毅尚	田代　一晃	倉村　大地
雪丸　恭平	森　　静哉	下前　拓人
小宮　　幸	大川畑幸来	宮脇　翔太
田畑　庸祐	茅野　智裕	倉野　友樹
石川　徹平	下前　智哉	梅橋　拓也
前迫　勇太	海江田智紀	倉村　空
雪丸　雄大	中村蒼太朗	久保田真心

第１日目に走った南九州市出身の選手たち

第２区
倉村　大地　選手

第６区
海江田　智紀　選手

第８区
雪丸　雄大　選手

第９区
中木原　毅尚　選手

第10区
小宮　幸　選手

独 ～川辺町土建職人組合ボランティア～
居高齢者宅の家屋を補修

２月９日、川辺町土建職人組合（組合員11人）が、前もって依頼のあった独居高齢者の家屋補修ボランティアを行いました。当日は天候にも恵まれ早朝から集まり、網戸の張り替えやコンクリート塗りなどそれぞれの技術を生かし５件の家屋補修を行いました。この活動は長年にわたり行われ、多くの方に喜ばれてきましたが、今回を最後に終了するとのことです。長い間、本当にありがとうございました。

▲段差のできないよう、きれいにコンクリート塗りをされていました。

青 ～川辺ライオンズクラブ青少年表彰式～
少年の栄誉をたたえ

２月15日、市商工会川辺本所にて川辺ライオンズクラブ青少年表彰式を開催。県・九州・全国段階で優秀な成績をおさめた南九州市川辺町内の小・中・高校に在籍する児童・生徒（個人）と団体を表彰するもので、今年度の受賞者は、個人28人・５団体で、代表して川辺中学校３年生の角 喜丞さんが「今回の表彰を励みに高校でも陸上競技を続けて、来年は県下一周駅伝に出場したい」と話しました。

▲今後のさらなる活躍を期待します。

県 外観光客に南九州市をPR

～JR団体列車プロモーション活動～

１月31日から２月２日の３日間、南九州市知覧観光協会がJR団体列車プロモーション活動を実施しました。31日は岡山駅から出発した新幹線内にて知覧茶の試飲を行ったところ、参加者から「知覧茶はとても美味しい」と大変喜ばれ、お土産に購入される方もいました。２月１日と２日は、知覧パラダイス前にて本市の特産品であるお茶や卵を使ったお菓子の販売を行い、好評を博しました。

▲列車内でのお茶の試飲は、多くの方から「美味しい」との意見をいただきました。

認 知症について正しく知ろう

～認知症講演会～

２月９日、知覧文化会館にて認知症講演会が開催されました。いづろ今村病院の黒野明日嗣先生に「認知症について正しく知ろう～最新情報から予防まで～」と題して、認知症のご本人、家族、地域が心地よく過ごすための関わり方の工夫点について話されました。また、認知症予防として日常の生活習慣の見直しや社会参加（交流・役割）などが大切であることをご講演いただきました。

▲当日は、450 人以上が来場し、各種体験コーナーなども同時開催し、多くの方が参加しました。

今 年も牡蠣がやってきた

～北九州市海産物フェアが大盛況！～

２月22、23日、北九州市・南九州市交流事業「北九州市海産物フェアin道の駅川辺やすらぎの郷」が昨年に引き続き開催されました。昨年大好評だった北九州市のブランド牡蠣「豊前海一粒かき」などをお目当てに、市内外から多くの買い物客が来場しました。牡蠣をはじめとした北九州市の特産品などが売り切れ続出となり、冬の味覚を彩るイベントとして大いに盛り上がりました。

▲ブランド牡蠣を求め、長蛇の列ができました。

思 いを込めたペンキ塗り

～史跡・自然・四季を体感できるデッキ～

２月23日、清水磨崖仏群の貴重な史跡をはじめとする地域資源を一望してもらおうとの整備を進めている展望デッキを地元住民・団体・小中学生約60人が参加してペンキ塗りを行いました。展望デッキは幅12m、奥行き５m、高さ4.5mで南九州市産のスギ材を使い、磨崖仏群の対岸に設置しました。展望デッキの完成は３月末を予定しています。ぜひ、岩屋公園の桜の時期に足を運んでみませんか。

▲細かな所まで、ペンキ塗りに夢中になっていました。